

清月記のある町並み散歩

Vol.6 泉区南光台

仙台市のベッドタウンは、近年ますます北へと延びていく傾向があるが、もっとも早い時期に開発されたエリアのひとつが南光台である。

もともとこの付近は浦田山と呼ばれ、仙台藩の御林にもなっていた広大な山林と丘陵地だったが、昭和30年代なかば、大規模住宅地として分譲された。造成が始まった当時はまだ牧場も残っており、新設された南光台小学校の校舎からは、牧草を食べる牛の姿を見ることができたという。

東西に走る南光台四条通りは、飲食店をはじめさまざまな店が立ちならぶメインストリートだが、清月記がある鶴ヶ谷四丁目交差点から、南光台東方向へ足を延ばしてみると、ちょっと面白い史跡がある。仙台藩の火薬貯蔵所として、仙台市指定史跡にもなっている松森焔硝蔵跡だ。

住宅街の中に、突如として大きな遺構が出現するのだから驚く。東西40m、南北27mの規模で、一見すると土塁を積んだ迷路のようでもある。明治初年まで常時600箱(27トン相当)の火薬が貯蔵されていて、現存する唯一の仙台藩火薬貯蔵所として、昭和57年に発掘調査が行われた際には、蔵跡、排水溝、石敷きの通路、爆発による穴などの跡が発見されたそうである。

さて、南の自由ヶ丘・安養寺方面へ向かえば、今度は豊かな緑が広がっている。この周辺には沼や堤などが多いが、なかでも与兵衛沼と大堤の周辺は、水辺を散策しながら森林浴を楽しめる貴重な空間だ。

赤松やコナラの雑木林の間を縫うように続く起伏のある散策路を、土を踏みしめながらゆっくり歩く。木々のすき間から、

水面にまばゆい新緑が映えるようすを眺めれば、遠くの岸辺でのんびり釣り糸を垂らす釣り人の姿も情趣ありげに思えてくる。目ばかりか心にも沁みこんでくる景色に出会える。都心部に近く、緑も豊富で生活にも便利ことから、近年この界隈で暮らしはじめる若い世代が増えているというが、実際に歩いてみるとその気持ちがよくわかる街である。

文／二浦博史
イラスト／岩淵忠昭



与兵衛沼

仙台東斎場 清月記

何よりも、お客様のためにしっかりとサポートしていきたいスタッフとともに心で働く

南光台四条通の鶴ヶ谷交差点角という便利な立地に建つ仙台東斎場 清月記。広い駐車場を持つ、紫とベージュのシックな外観の建物である。一歩中に入ると、高い天井から、柔らかな間接照明の光がゆったりとした心地よい空間を照らす。「広々として明るいですね、とよくいわれます」と、主任の古積美紀さん。



自ら考え率先して働く行動派スタッフだから、心一つにお客様に応えられる

開場6年というのに、外観はもとより、内部は新しい会館のようだ。「清掃のプロが入っていますし、私たちも、常にきれいにしてお客様を迎えられるよう、心掛けています」。磨き清められた空間は、整えられた設備とともに清々しく、おもてなしの心が生きている。

柔らかな物腰とあたたかな笑顔でおお客様に対応する清月記の女性スタッフ。その一方で、舞台裏では何ともたくましく。急なご葬儀の対応に、スタンド花を抱えて階段を往復したり、脚立に上って電球を交換したり。裏方の仕事は香典返し等の受入検査から、絨毯の掃除等々、多岐にわたる。心もですが、体力も大切なんです、と笑う。

「何よりもお客様のために、最初にご来場されてから、すべてが



1階「リファインホール」



お客様を迎え、すべて終了するまで、しっかりとサポートしていきたい、と話す古積美紀主任

終了するまでしっかりとサポートしていきたい、その気持ちを途切らすことないよう、スタッフとともに心で働いています」。先日、お返し品をご家族様と相談の上で50用意していたところ、実際には150名のご来場だったという。お通夜の時点で不足が予想されたので再発注し、ご葬儀には間に合わせたようだ。ほとんどの場合が突然であり、また、進行の予測もつきにくい。本社の業務を経験後、会館担当になって3年の古積さんは「日々発見があり、日々勉強。一家族一家族、ご要望も満足度も違いますし、完成形がありません。奥が深いですね。お客様が求められることに近づけるよう、どうすればいいか考え、努力する毎日です」と話す。背筋もピンと応える古積さんに、会館前の並木からさわやかな春風が吹いていた。



仙台東斎場 清月記

リファインホール(80名まで収容)、エターナルホール(200名まで収容) キッチン・浴室付控室あり。 駐車場約50台分

仙台市泉区南光台南3-7-7
TEL022-308-5777
http://www.5777.jp

清月記 葬儀個別相談会

葬儀に関するお悩み全て解決!

“葬儀ディレクター”がマンツーマンで分かり易くお答え致します。

6/11(金) 15(火) 21(月) 時間/10:00~12:00

- 会場:全会館
- 内容: 仏事に関するお客様との一対一での個別相談会

※「清月記 会館見学会」とは

式場や宿泊施設をはじめ、普段目にする事のない設備などをご覧いただけます。「清月記 葬祭ディレクター」による個別相談会を行います。当社の葬祭ディレクターが、マンツーマンで仏事に関するご相談に応じます。開催時間の18時から20時の間、皆様のご都合の良い時間にご来館下さい。

「清月記」25周年記念イベント

第1弾 6/5(土)
仙台宮城野斎場にて

お陰様で2年目を迎え、第1弾としまして6月5日(土) 仙台宮城野斎場 清月記において、イベントを企画しております。地域の皆様への日頃の感謝の思いをお伝えしたいと思いますので、是非、皆様お誘い合わせの上ご来館下さい。

清月記では、平成22年3月1日(月)より、清月記ホームページに於いて“清月記計報広告専用ページ”を開設致しました。清月記にてご用意いただいたお客様の計報広告をホームページに毎日更新して掲載しております。また、“生花・お供物注文”“弔電配達サービス”“香典代行サービス”など新しいサービスも始まりました。是非一度、清月記のホームページにアクセスして下さい!!

www.seigetsuki.co.jp です。

お申し込み方法など ※参加をご希望の方は、各会館までお電話にてお申し込み下さい。

清月記

ネットワーク

仙台中央斎場 清月記 仙台市青葉区本町2-7-4 TEL022-715-5777	仙台太白斎場 清月記 仙台市太白区鹿野3-4-13 TEL022-746-5777	仙台若林斎場 清月記 仙台市若林区志波町1-20 TEL022-238-5777	仙台北斎場 清月記 仙台市青葉区北根2-6-23 TEL022-272-5777	富谷斎場 清月記 黒川郡富谷町鷹乃杜2-1-10 TEL022-348-5777
仙泉斎場 清月記 仙台市泉区泉中央1-30-1 TEL022-374-5777	仙台宮城野斎場 清月記 仙台市宮城野区高砂1-4-5 TEL022-258-5777	仙台東斎場 清月記 仙台市泉区南光台南3-7-7 TEL022-308-5777	密葬館北 清月記 仙台市青葉区北根2-6-23 TEL022-272-5777	石巻斎場 清月記 石巻市南中里4-7-23 TEL0225-93-5777

ぶつだんギャラリー

清月記

ぶつだん ギャラリー中央 清月記 仙台市青葉区 一番町1-1-6 TEL022-216-5777	ぶつだん ギャラリー泉 清月記 仙台市泉区 長命ヶ丘2-22-2 TEL022-378-7555	ぶつだん ギャラリー若林 清月記 仙台市若林区 白萩町35-12 TEL022-283-5777
---	---	---

家族葬のファミリーユ

ファミリーユたいはく 仙台市太白区 大野田袋前52-2 TEL022-247-4050	ファミリーユながまち 仙台市太白区 八本松1-13-6 TEL022-308-4050
--	--

ぶつだんギャラリー 清月記・清月記グループ 0800-888-5777

www.seigetsuki.co.jp

清月記 検索

携帯電話の方はこちらから

